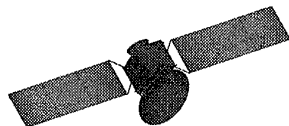


目指すのはエンジニアのサポート役

世の中、エコの時代である。製品開発における究極のエコとも言えるのが構造解析だ。シミュレーションの一種であり、これを活用すれば製品の開発段階において試作を行わなくても強度や振動の有無など構造物や機械の重要な特性を予測することができる。

テクノソルバ（代表取締役・中村和行氏）は、人工衛星などの宇宙機の開発で得た技術をもとに、中小企業にも気軽に使える構造解析サービスを提供している。



構造解析は航空・宇宙関連の分野で発展してきた技術であり、打ち上げたら修理ができない人工衛星の開発では当たり前の技術である。近年では試作の削減や最適設計を行うために自動車をはじめ多くの産業で取り入れられている。使いこなすには知識と経験が不可欠であり、中小企業にはハードルが高いのが実情である。「完成したが簡単に壊れた、動かない」。こういった事を未然に防ぐばかりでなく、「製品を極限まで軽くしたい、地震で壊れないようにしたい」など、試作や試験が繰り返し必要な時に特に力を発揮する。

独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）からの仕事も手掛け、常により高度な技術の吸収を心掛けている。例えば人工衛星の設計で培った炭素繊維を用いた複合材設計技術は、複合材強度評価プログラムとして製品化し販売している。

単なる解析の代行だけではなく設計にまで踏み込み、ベストな製品開発を目指してアドバイスする。「目指すのは日本の技術立国を支えるエンジニアたちをサポートする技術コンシェルジュ」と中村氏は考えている。

●テクノソルバ

〒252-0804 藤沢市湘南台2-7-9 ナリタビル202

☎0466(42)6653 FAX0466(42)6648

URLは<http://www.techsol.jp/>

（情報提供・湘南産業振興財団）